



かも博美後援会 会報誌 わかば

裾野市議会議員 かも ひろみ 賀茂 博美

No. 19

2014.7

発行: かも博美後援会
裾野市伊豆島田 230-4
TEL・FAX: 993-1876

HP : <http://www2.ocn.ne.jp/~kamo163/>

ブログ: <http://yaplog.jp/kamohiromi/>



《 ご挨拶 》 ご要望、ご相談、ご意見等ありましたら、お気軽にお声掛けください！

皆様お変わりなくお過ごしでしょうか？夏本番の季節がやってきましたね。裾野市議会 6 月定例会では、教育費の増額による『人づくり』への補正予算が焦点でした。

ただ、全国学力調査で問題視されてきた子供達の学力向上を図るだけでなく、人としての社会性を身に付ける教育の必要性も強く感じています。

今度も引き続き、裾野市らしいひとづくりについて、政策提案をしていきたいと思っています。

6 月定例会 かも 博美 の一般質問



斎場の今後の整備計画について

これまで多くの裾野市民の最後を送ってきた斎場ですが、老朽化が進み、整備を見直す時期にきております。同じように長泉町においても同様な問題を抱えております。

裾野市と長泉町との広域連携による斎場整備を、現在の裾野市整備の場所へ整備すること、および裾野市から長泉町へ歩みよることが必要であると提案しました。

Q. 今後の斎場整備の方向性を、どのように考えているのか？

A. 長泉町との合意形成が可能であれば、広域連携で整備することが望しい。

裾野市議会定例会

斎場整備、長泉と協議

市長方針「自ら申し入れる」

裾野市の高村謙二市長は23日、老朽化に伴う建て替えを検討している市斎場について、隣接する長泉町との広域連携による施設整備を推進するため、「自ら（同町に）出向いて協議を申し入れた」との考えを示した。市議会6月定例会の一般質問に答えた。

高村市長は「共同事務部事務組合を設置して、業には最適な組み合わせ。尿の広域処理を行って、できるだけ早期にできることを挙げた。長泉町と広域で整備する方向で調整したい」と強調した。理由として、報告交換を行っている。市斎場は1975年に建設し、現在は火葬軽減に加え、同町と一に建設し、現在は火葬取得している。市は2012年度に4室と試算している。

裾野市斎場整備へ

長泉町と広域連携か

裾野市議会6月定例会の一般質問は19日も行われ、賀茂博美議員が老朽化に伴う同市斎場の整備方針について質疑した。市当局は「裾野市としては長泉町との合意形成を図ることが可能であれば長泉町との広域連携で整備することが望ましい」との考えを明らかにした。

勝又利裕市民部長は答弁で「広域による整備には各自自治体の建設・運営費用負担の節減と、業務の共有化によってコストの削減を図ることができるといふ長所がある」と説明した。さらに、勝又

市民部長は「現在、両市町の斎場の老朽化が進んでいること、今後の手続などを考慮すると、方向性や整備方針の意思表示を行う時期に来てい」と答えた。

裾野市斎場は昭和50年に完成して以来、38年が経過。市は施設の更新を予定し、維持修繕や管理運営にかかる経費は極力抑制することを基本としている。

また、市は平成24年度に、市斎場整備の構想を検討するため基礎調査をし、整備の方向性として市単独、長泉町との広域連携の2つの整備方法を検討している。

斎場整備の今後について、その後の議員協議会にて報告がありました。

- ◎ 7月中頃には裾野市長が長泉町長へ申し入れ
- ◎ 長泉町との合意形成が可能となった後、
斎場建設の方針決定
- ◎ 斎場建設に関する事前協議などの実施
- ◎ 斎場建設に着手



斎場完成までは協議、都市計画決定、建設を含め概ね5年程度必要であるとのこと。



裾野市斎場

裾野市の提案する斎場建設場所は、現在の裾野市斎場に隣接する土地(6000m²購入済み)と考えています。現在の斎場を使用しながら、建設事業を実施する予定です。

※ 平成25年に実施した『斎場整備に関する調査』では、下記のように試算されています。

裾野市単独の場合	： 火葬炉 4 基	概算総事業費は約 14 億 6,000 万
長泉町との広域の場合	： 火葬炉 6 基	概算総事業費は約 17 億 2,000 万



将来における『すそのーる』の運行について

平成21年より運行を開始した「すそのーる」ですが、運行開始当初に目的とされた中心市街地の活性化という概念は、時間の経過とともに見直す必要性があるように感じています。

「すそのーる」については、平成20年度から平成28年まで、その車両の償還期間が定められており、約2年後には償還の終了した車両の使い道、現在のすそのーるの運行体制も見直す機会が訪れます。

将来に向けた「すそのーる」のあり方について、伺いました。

Q. 今後のすそのーるのどのように考えるか？

A. 今後の運行方針は、本年度から事業者と協議を行い、国・県・有識者等の意見を伺いながら方針を検討し、裾野市地域公共交通会議に諮りたいと考えている。

すそのーるの運行については、すそのーる単独で考えるのではなく、裾野市内の公共交通すべてを含めて検討していくことが、必要であると訴えました。中心市街地の活性化という観点と市民の足として有効に活用される公共交通体系の見直しが必要であると考えます。



6月定例会の主な議案

第44号議案 平成26年度 補正予算(第1回) 2億3100万円の増額補正

○学力向上対策事業として(6500万円増額/市費)

小・中学校(南小学校以外の全校)の特別教室へのエアコンを設置し、長期休暇中および週1回程度、教員OBなどによる学習指導を実施します。

○子育て世帯臨時特例給付金(5800万円増額/国費)

平成26年4月から消費税率が8%へ引き上げられたことによる、子育て世帯の影響を緩和し、子育て世帯の消費の下支えを図る観点から、臨時的な給付措置として行うものです。



かも博美のこれまでの一般質問

市長に対して、質問・政策提言・提案を行う一般質問。これまで、ほぼ毎定例会(3月・6月・9月・12月)ごとに一般質問を実施してきました。



平成 22 年 6 月	・ファミリー・サポート・センター事業について ・公立幼稚園での預かり保育について
平成 22 年 9 月	・環境教育について ・子育てシステムについて
平成 22 年 12 月	・3歳児の幼稚園入園について ・広報について
平成 23 年 3 月	・子育てシステムについて ・市税の徴収について
平成 23 年 6 月	・美しい街並みを形成するためのパートナーシップの活用について ・東日本大震災の教訓を受けた防災教育の取り組みについて
平成 23 年 9 月	・公立幼稚園 3 歳児入園申し込み状況と待機児童に対する対応について ・発達障害児に対する支援について ・広報室による情報収集・発信の現状について
平成 23 年 12 月	・効率的な行財政運営を図るための事業評価について ・徴収対策室による税の徴収の現状について ・子ども手当からの給食費・保険料滞納分の徴収について ・広報無線放送をより市民の身近に
平成 24 年 6 月	・がんばる産業の応援策について ・『空き屋バンク』の取り組みについて ・パノラマロードを走行により音楽を奏でる日本一長いメロディーロードに ・児童発達支援施設の経過について ・商店街の活性化策として『バル』または『街コン』の声掛けと支援を
平成 24 年 9 月	・静岡県の推進する『内陸フロンティア構想』への裾野市の取り組みについて ・パブリックコメント(意見公聴手続)実施要綱の作成について ・市税徴収について ・富士山エフエムに対する裾野市の姿勢について
平成 24 年 12 月	・観光基本計画について ・広域による観光地づくりについて
平成 25 年 3 月	・市民生活の安心安全な生活に向けた裾野警察署との連携体制について ・子ども達へのインフルエンザ予防接種の場所提供について ・裾野市のさらなる魅力の発信を
平成 25 年 6 月	・裾野市の魅力発信！シティプロモーションの推進について ・富士山世界文化遺産登録のチャンスをもどのように生かすのか ・観光名所となりうるメロディーロードの整備について
平成 25 年 9 月	・公立幼稚園3歳児入園待機解消への対策およびこれまでの対策の効果について ・小中学校への通級教室の拡大について ・市債借入れの見直しおよび基金の運用について ・市内道路の安全な歩道および自転車道の確保について
平成 25 年 12 月	・小型家電リサイクルの取組みについて ・南部地区へのコミュニティセンター設置について ・地域の力を『学校応援団』として活用した学校教育環境の充実について
平成 26 年 3 月	・まちづくり戦略・シティプロモーションをもっと盛り上げるために ・中堅若手職員による庁内プロジェクトチームの成果と今後について ・夜間でも安心して歩ける明るい裾野であるために
平成 26 年 6 月	・斎場の今後の整備計画について ・国民健康保険の制度変更が与える影響について ・「すその」の魅力発信力の強化について ・将来における『すそのーる』の運行について

ひとりの裾野市民として・議員としての活動

読み聞かせボランティア

南小学校で月に数回、朝の15分間読み聞かせボランティアをしています。子供達の一日が元気にスタートするように、心がけて本の選定を行っています。
ご興味のある方は一緒にどうですか？



陸上教室ボランティアコーチ

毎週、運動公園で実施している裾野陸上教室にて、小学低学年を担当しています。

子供たちに元気をもらいながら、運動不足解消にも？
子供たちの運動能力の向上、走る楽しさを分かち合っています。



南小学校ができるまで…の講演

本年度、「ふるさと学級」の当番校となっている南小学校にて、「南小学校ができるまで」の講演をさせていただきました。講演にあたり、行政・地域の方々など多くの方から色々なお話を伺わせていただき、大変感謝しております。色々なお話を伺う中で、南小学校は地域に愛されている学校だとこれまで以上に強く感じました。

子供達にも地域と学校の関わりについて、何か伝えることができたのではないかと考えております。



議員力検定 1 級取得

議員力検定とは、民主主義の基本である議会政治のしくみ、地方自治法の理解などを試す、民間の検定試験です。



静岡県東部 MICE 議員ネットワーク

静岡県東部地域の市議会議員の会に所属しています。広域での交流人口の増加策など近隣市町で連携を取り、勉強会を実施しています。



黄瀬川沿い管理道路への安全柵の設置

これまで、地元要望の強かった黄瀬川沿い管理道路への安全柵の設置ですが、今年度、前塩川堰原区長、裾野市建設管理課沼津土木事務所、鳥澤県議、他市の県議の方々、その他関係者の皆様のご協力により、安全柵の設置が行われました。

県の予算の関係上、要望箇所すべての設置には至っていませんが、引き続き要望活動を行っています。

安全柵の設置費用は裾野市1/2、静岡県1/2負担です。

